

京都高速道路完成記念講演会

構想から約半世紀。京都市街地と近畿の南部を結ぶ京都高速道路が、いよいよ来年1月から順次開通することとなりました。高速道路の完成により周辺地域へのアクセス時間の短縮だけでなく、排気ガスによる環境負荷の低減、周辺道路の混雑緩和も期待されています。

京都高速道路利用促進協議会では、地元の経済界が中心となった京都高速道路の応援団として、利用の促進を図っていくこととしています。活動の一環として京都高速道路の建設状況の説明と旅に関する講演会を開催いたします。

無料

日時：平成19年11月27日(火) 13:30~15:30
場所：新・都ホテル 陽明殿 (京都市南区 京都駅八条口 TEL:075-661-7111)
定員：120人

主催：京都高速道路利用促進協議会
共催：阪神高速道路株式会社
後援：国土交通省京都国道事務所、京都府、京都市

プログラム：

- 京都高速道路（阪神高速8号京都線）の紹介
阪神高速道路株式会社 京都建設部長 南荘 淳 氏
- 記念講演会 「旅の達人が味わった京の都
～貝原益軒とイザベラ・バード～」
京都大学大学院 教授 金坂 清則 氏



江戸時代の儒学者で『養生訓』で知られる貝原益軒は旅の達人でもあり、その著『京城勝覧』は、京の都の日帰りの旅のためのユニークな旅行案内書でした。英国に生まれ歴史上最高の女性旅行家と評価されるイザベラ・バードは、50年近くにわたって世界を旅する中、明治11年、京都も訪れ貴重な記録を残しています。この2人の旅人と京の都とのかかわりをみつつ江戸と明治、現在とを比べ、未来の旅のあり方についても考えます。

＜講師の紹介＞ 金坂 清則 (かなさか きよのり) 氏

1975年、京都大学大学院博士課程修了後福井大学教育学部講師、大阪大学教養部助教授、同教授等を経て、1996年、京都大学大学院人間・環境学研究科教授となり現在に至る。専門分野は、都市・歴史地理学、イザベラ・バード論。このような研究を通して、新しい旅の形として、昔の旅行記に書かれた旅を生かしつつ、自らが主体的に現在と過去という二つの旅の時空を同時に味わう「ツイン・タイム・トラベル」を提唱。2005年には国立スコットランド図書館で一カ月にわたって写真展を開催。バードをめぐる研究・活動が評価され、2006年にはアジア初めての王立スコットランド地理学協会名誉会員となる。

訳書：『中国奥地紀行』（全2巻、平凡社）、『イザベラ・バード極東の旅』（全2巻、平凡社） ほか

★ 申込方法 ★

住所、氏名、電話番号、FAX 番号を記入し、「京都高速道路完成記念講演会参加申込み」と明記の上、ハガキ、FAX 又は E-mail にて11月20日(火)までにお申し込みください。

(参加証は発行しませんので、当日会場にお越しください。定員を超え、お断りする場合のみ連絡します。)

ハガキの場合：〒604-0862 中京区烏丸夷川上ル 京都商工会議所 産業振興部

FAXの場合：075-255-0428 E-mailの場合：shinkou@kyo.or.jp

◇ お問い合わせ ◇ 京都商工会議所 産業振興部 梅垣・熊谷 (TEL:075-212-6443)